

不動産バリューチェーンにおける課題を 解決するアビーム不動産管理ソリューション (ACRES)

クラウドソリューションで不動産ライフサイクルの課題を解決、業務高度化・意思決定に貢献

少子高齢化や人口の都市圏集中、人手不足といった環境変化に加え、個人のライフスタイルや価値基準の多様化により、不動産業界を取り巻く環境は高度化・複雑化しており、様々な対応を迫られています。

中でも、不動産管理に関する課題は多く、「不動産情報がバラバラに管理されており、各種管理情報の二重入力など、業務が非効率」「物件別の収支情報や時価情報の可視化に時間・コストがかかり、管理している物件が有効活用されているか把握し辛い」「紙や判子の処理を含むドキュメントプロセスが多く、業務効率が低い」などの課題が存在します。

こうした課題が障壁となり、高度化・複雑化する環境変化への対応になかなか取り組めない、取り組みが加速しないといった事象が起こっています。

アビームコンサルティングは、不動産バリューチェーンに関する情報を包括的・一元的に管理し、情報の可視化および業務標準化・効率化を実現するソリューションである「ACRES (アビーム不動産管理ソリューション)」をクラウドで提供することで、不動産ライフサイクルにおける課題解決の実現を支援いたします。

取り組みを進めるうえでの課題

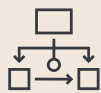
- 不動産バリューチェーン毎に情報が分断されており、可視化できない
- 不動産管理等の業務効率化が進まず、業界を取り巻く環境変化への対応・業務加速化に着手できていない

不動産バリューチェーン全体を通して包括的な情報管理・見える化・データ活用が必要不可欠

ACRES が選ばれる理由

不動産バリューチェーンに関する情報を一元管理する ACRES 導入により、不動産ライフサイクルに関する課題解決・業務加速化を支援いたします。ACRES は、機能適合性・拡張性が高く、導入実績も豊富なクラウドソリューションです。短期間・低コストで、ACRES の高品質な導入・運用を実現します。

ワンインプットマルチユース



不動産業務に関するデータを一元管理

多彩なレポート機能



BIツールにより、ニーズに即したレポートを実現

高い連動性・拡張性



他システムとの連携や新たなソリューションとの組み合わせが容易

充実した保守対応



弊社担当者が技術面の窓口として保守対応を支援

業界標準テンプレート



業界標準の業務プロセスに対応する機能をテンプレート化

豊富な導入実績



豊富な実績を活かしたスムーズで効果的な導入を実現

短期間での導入



テンプレートを活用し、成果導出が短期間で可能

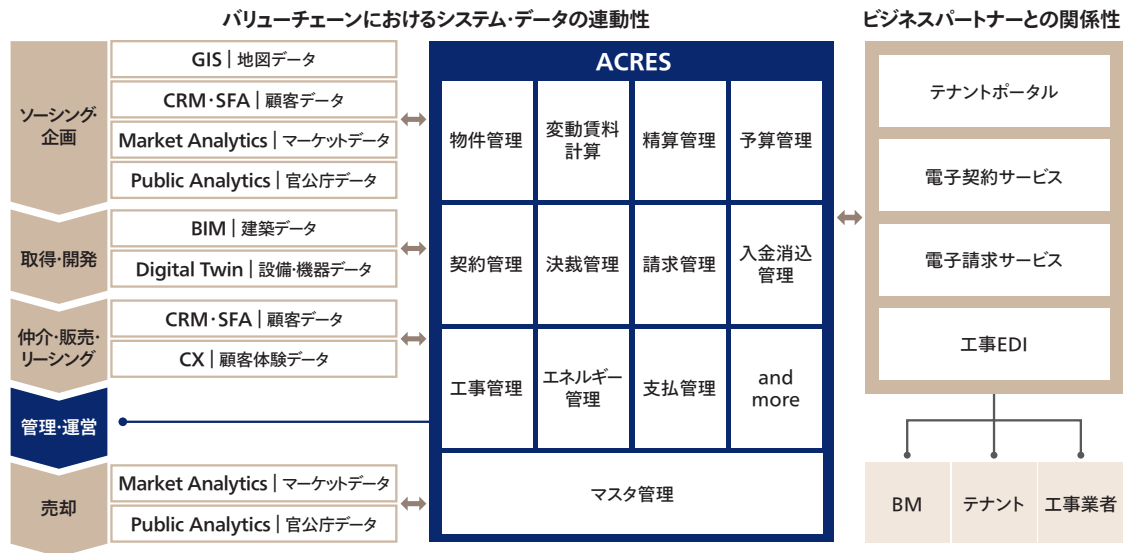
SAPの信頼性・実績



世界No1ERPパッケージ活用による信頼性・法令等への対応力

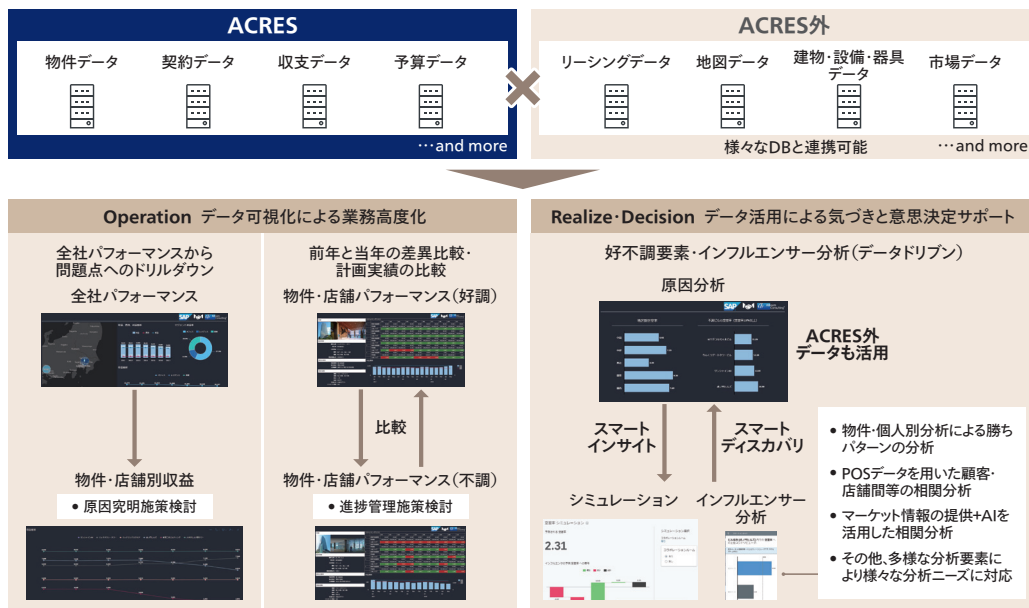
ACRESサービス全体像

ACRESは不動産のライフサイクル全体を管理するための基幹システムですが、情報一元化のための業務機能利用や既存データを活用したレポート機能等、部分的な利用や将来的な拡張も可能です。



データ活用による業務高度化と意思決定サポート

ACRESでは、管理データをリアルタイムに把握・分析・報告できる多彩なレポートを標準機能として有しています。ACRESで用意しているKPI・各種データに加えて、他DBデータの活用により、幅広いシーンでの意思決定を支援します。



導入実績

ACRESの導入実績の一例です。不動産を保有 / 利用している様々な企業様に対する導入実績があります。

対象会社	概要
A社 契約件数: 8,000件程度	- 総合ディベロッパーの経営に関わる全てのビル情報を集約/管理、評価できる仕組みを実現 - ビル管理業務に必要な分析シナリオやKPIがあらかじめ整備されたレポート機能を活用
B社 契約件数: 3,000件程度	- 賃貸物件だけでなく、事業用不動産を含めた物件情報(所在/面積/図面等)を一元管理 - 不動産賃貸業である子会社も同時導入を行い、グループ間の賃貸借/オーナー精算業務を効率化
C社 テナント数: 1,500件程度	- 全国でファッションビルを展開するSC事業者であり、自社物件およびテナントスペースの賃貸管理を実施、データの一元化と出入金業務の効率化を実現
D社 物件数: 150件程度	- 不動産ファンドマネジメント支援システムの構築を目的とし、ファンドマネジメント業務全般(物件管理/契約管理/借入金管理/AM業務/工事管理)を導入、AM業務の効率化と分析/対策の精緻化を実現
E社 契約件数: 14,000件程度	- 賃貸資産運用会社業務だけでなく、ワークフローを活用したPM会社との連携による物件/賃貸/修繕管理や会計処理連携を実現し、業務効率化や内部統制の担保を実現